



石倉橋下の釣人 Fishing under the Ishikura bridge ...

© photo by Isao Yoshida

本年度の方針

第五十一代会長 山川 荘太郎



飯能ロータリークラブは、本年度 創立 50 周年を迎える記念すべき年度です。半世紀に渡り、先輩諸兄が築き上げた歴史と伝統あるクラブの会長職を拝命し、その責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。

役員を始め 会員の皆様のご協力を頂きながら誠心誠意 一生懸命頑張りますので、一年間宜しくお願い致します。

本年度 2014 年～ 2015 年 RI 会長ゲイリー C. K. ホアン氏のテーマは

『LIGHT UP ROTARY』ライトアップロータリー『ロータリーに輝きを』です。

ゲイリー年度は ベストクラスであり、ハッピークラブにする（共に奉仕し、共に楽しむ）又、会員増強が最重要課題で会員数を年度末迄に 130 万人にしましょうと言っています。

又、第 2570 地区 坂本元彦ガバナーは『アクション』『学んで行動しよう』が本年度の方針です。（人と人の繋がり）（心と心の結びつき）を大切に「寛容の精神」で相手のことを良く理解して認めることであると仰っています。

私は、RI 会長のテーマ 坂本ガバナーの方針を参考に「おもいやりの心」を持って本年度は 1～6 を重点目標として運営します。

1. 50 周年をみんなで作り、みんなで祝おう
2. 会員増強 ……これは重要課題です
3. 充実した楽しい例会 ……活力と魅力に溢れた行動する委員会
4. 親睦と奉仕 ……炉辺会談の充実・親睦旅行・クリスマス例会・夜間例会への積極的参加
5. ロータリー財団 ……ロータリーを動かすエンジンは財団です。
地区目標額の達成と米山奨学生への支援の重要性の認識
6. クラブの公共的イメージの高揚 ……地域地元のメディアの力をお借りする

『楽しく』『仲良く』『元気よく』

を、スローガンとして、一年間頑張りますので
会員の皆様のご支援ご協力を、宜しくお願い申し上げます。

任期及び創立50周年記念式典を終了して

第五十一代会長 山 川 荘 太 朗



2014年～2015年度 RI 会長 ゲイリー C.K. ホアン氏は「ロータリーに輝きを」が今年度のテーマとして、私達を鼓舞させてくれました。

マロウドからヘリテイジへ例会場を変更及び移動しました。

そして私は、本年度の方針に、① 50周年を皆で作りに、皆で祝おう ②会員増強 ③充実した例会 ④親睦と奉仕 ⑤ロータリー財団 ⑥クラブの公共的イメージの高揚 を掲げました。



記念事業の時計塔

なんといっても本年度の一番は創立 50 周年記念式典でした。実行委員長の中里昌平氏、副委員長の石井道夫氏、矢島巖氏の指導により、半世紀に一度の式典は、大成功のうちに終了することができました。各委員会が活発に機能してくれたおかげと感謝しております。

飯能 RC 50 周年で初めての、本年度 RI 会長の祝辞も届き、記念誌に載せてもらうことができました。くわしくは、記念誌をお読みください。

又、国際奉仕委員会ではベトナムの高校にパソコン 30 台とプリンター 3 台を寄贈しました。

親睦活動委員会の旅行は 5 月に安芸の宮島に行き、広島原爆ドームや瀬戸内海国立公園の中のもみじ谷にある岩惣に泊まり、舟で巖島神社の大鳥居をくぐり、次の日には岩国のロータリアンの店で昼食し、バナーの交換を致しました。飯能 RC 初めての、56 名という多勢の皆様が参加しました。森 健二委員長による一年半前からの企画が実を結び、会員相互の絆が生まれました。

又、6 / 28 (日)には、神田康夫パスト会長の旭日双光章受章パーティーがヘリテイジで賑やかに行われました。おめでとうございます。

会長の与えられた任期を無事終了するにあたり、会員の皆様のご指導ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

小川副会長、高橋幹事、矢島高明 S A A さん、事務局の西川さん西脇さんには大変お世話になりました。

メンバー一人一人に深甚なる感謝をこめ、敬意を表し御礼申し上げます。

ご健勝とご多幸そしてさらなる企業のご繁栄を祈念し、且つ次年度の間邊年度のご隆盛を祈り、会員皆様へ御礼と退任のご挨拶とさせていただきます。

皆様、一年間ありがとうございました。